

コース 9 雄ノ山峠から布施屋へ

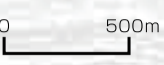
雄ノ山峠の道は平安時代後期の南海道であったとされています。熊野詣の道、あるいは紀州街道と呼ばれる道とほぼ重なります。ウォークは、JR山中溪駅から今では熊野古道とされる道を王子跡などの古代、近世の歴史スポットを巡りつつ、紀の川まで出て、JR布施屋駅まで歩きます。



- 出発** JR山中溪駅
- 1.6km 32分
- 日本最後の仇討ち場碑**
- 0.5km 10分
- 中山王子跡**
- 2.1km 42分
- 雄ノ山峠**
- 1.8km 36分
- 山口王子跡**
- 2.0km 40分
- 紀州(大坂)街道山口宿**
- 2.0km 40分
- 川辺橋**
- 1.7km 34分
- 吐前王子跡**
- 0.4km 8分
- 到着** JR布施屋駅

ウォークコース
 南海道
 灌漑用水路

万葉故地 24 国道
 道標 58 県道
 城跡 駅
 公園・緑地 学校
 寺 神社
 見どころ



小町堂跡

和歌山市中筋の小野寺の境内地にある。寺伝では小野小町(生没年不詳。平安時代の女流歌人)が熊野詣のときに滞在し、肖像を寺に遺したという。



山口神社

和泉山脈の麓、和歌山市谷に所在。一の鳥居から約400mで本殿に着く。鬱蒼とした森林の中に重厚な山王権現と春日明神の社殿が建つ。



吐前王子跡



熊野九十九王子の一つ。跡地は紀の川南岸の自然堤防上にあり、周辺の水田よりも一段高く、王子社跡の面影を留め、わずかに砂質岩の一石五輪塔と石灯笼の一部が残る。

力侍神社

祭神は天手力男命で、神社の名前は手力男の称から力士の称を生じ、一転して力侍の文字を用いたと伝える。右に力侍神社本殿、左に摂社八王子王子神社を記る。両社殿は建立年代を示す記録はないが様式技法から16世紀末の建立と推定されている。県指定文化財。



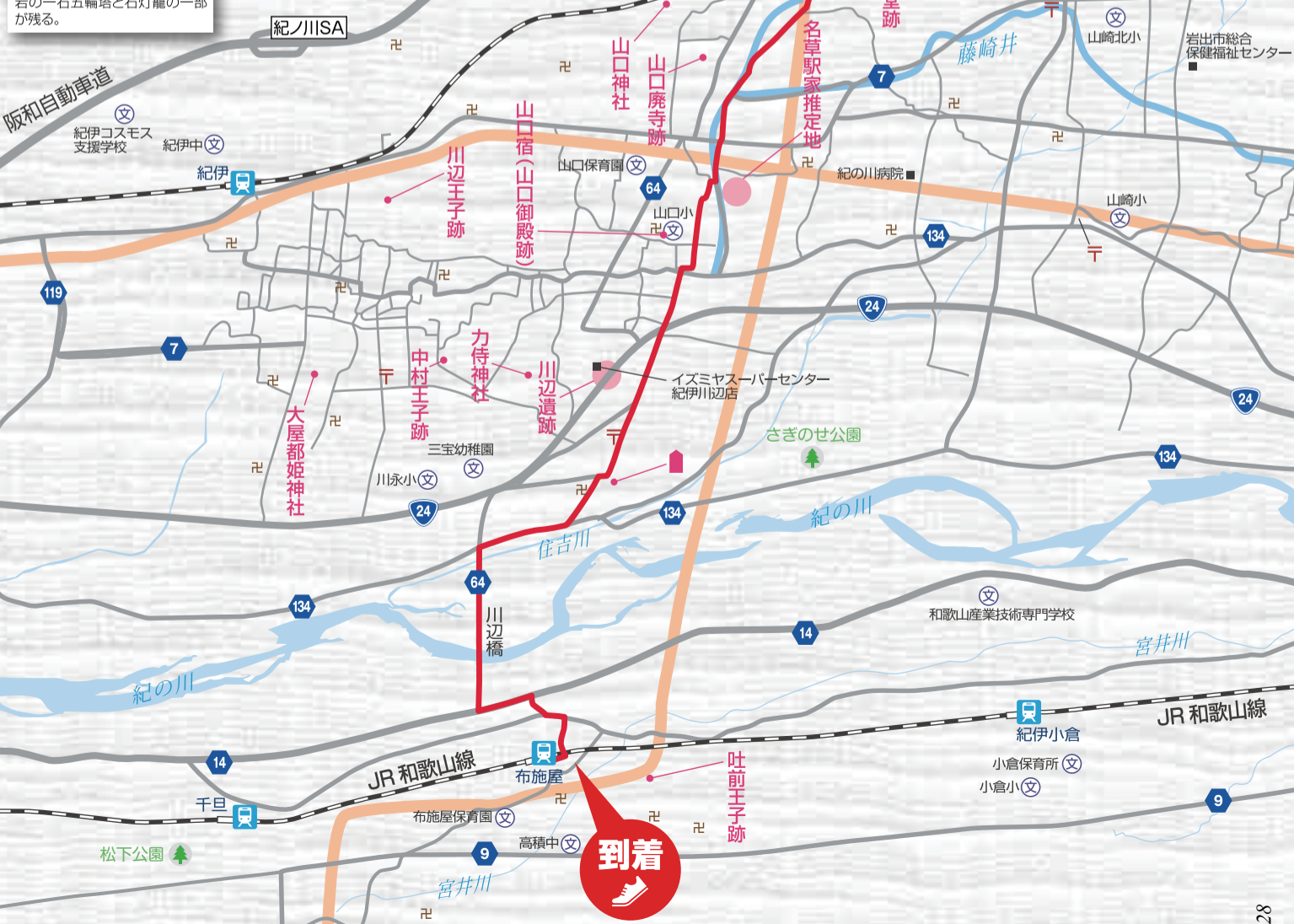
日本最後の仇討ち場碑

日本最後の仇討ち場と伝える地である。仇討ちは江戸時代には忠孝の誉として称賛され、明治になって仇討禁止令が出されるまでは届け出さえすれば許されていた。



雄ノ山峠

和歌山市湯屋谷から滝畑に越える峠。標高181m。和泉山脈における古代からの重要な交通路であった。明治・大正年間には国道であったが、孝子峠越えが国道に昇格し、地方道となった。



熊野古道と王子社

熊野古道とは、熊野三山への参詣の道の総称です。紀伊路、小辺路、中辺路、大辺路、伊勢路の5ルートがあります。このガイドブックでは大阪から熊野に向かう紀伊路について述べています。熊野地域は日本書紀の時代から“聖なる地”でしたが、この地への参詣が流行し特別な“道”(熊野詣での道)となっていくのは、宇多法皇の熊野行幸(907年)以来です。

王子社とは、熊野修験者により組織された神社群で、参詣途上で儀礼を行う場であり、休憩所の役割も果たしていました。一般に九十九王子(99は実数でなく多いという意味)と言われるほど沢山の王子社が建てられていました。現存する王子社は希で、殆どは王子跡となっています。なお王子社は元来神社ですが、祭礼では神事とともに読経も行われ、神仏習合が行なわれていました。



中山王子跡付近の古道

各王子社説明

王子社は和歌山県内では、中山、山口、川辺、中村、吐前、川端、和佐、平緒、奈久智、松阪、松代、菩提房、祓戸、藤白、塔下…と続きますが、以下に幾つかの王子を説明します。

中山王子跡

大阪府から和歌山県に入って最初の王子社。本来の王子社の場所には現在鉄道が通っています。

山口王子跡

雄ノ山峠を越え集落が近くなったところにあります。「紀の関守」を詠う万葉歌の歌碑があります。ただし、万葉歌にある「紀の関」がここであったことは疑問視されています。



山口王子跡

川辺王子跡

山口王子跡を過ぎ、山口神社の鳥居を見て進めば至ります。藤原定家の日記に出てくる王子です。祭神は力侍神社に遷座しています。現在王子跡に小さな祠が祀られています。

中村王子跡

紀の川を渡る直前の王子で、力侍神社の西方にあったとされます。力侍神社に合祀されていません。

吐前王子跡

紀の川を渡って最初の王子。現在地は畑の中となっています。

川端王子跡

JR布施屋駅近くにあります。小栗街道沿いとも言われています。高積神社に合祀。

和佐王子跡

古道が県道9号と交差する位置にあり、休憩所のある広場となっています。近くに和佐大八郎の墓があります。

平緒王子跡

矢田峠を降りて、伊太祁曽神社近くの平尾自治会館の前にあります。

奈久智王子跡

民家の裏山に碑があります。この王子の場所については確定されていません。



奈久智王子跡

松阪王子跡

奈久智王子から南下して、海南市に入ります。小祠と説明板があります。

この後、海南市域で、松代王子跡、菩提房王子跡、祓戸王子跡を通り、藤白王子跡に至ります。

藤白王子跡

藤白神社と同所であり、九十九王子の中でも、五体王子と呼ばれる格式の高い王子です。この先が本格的に熊野三山の霊域となります。